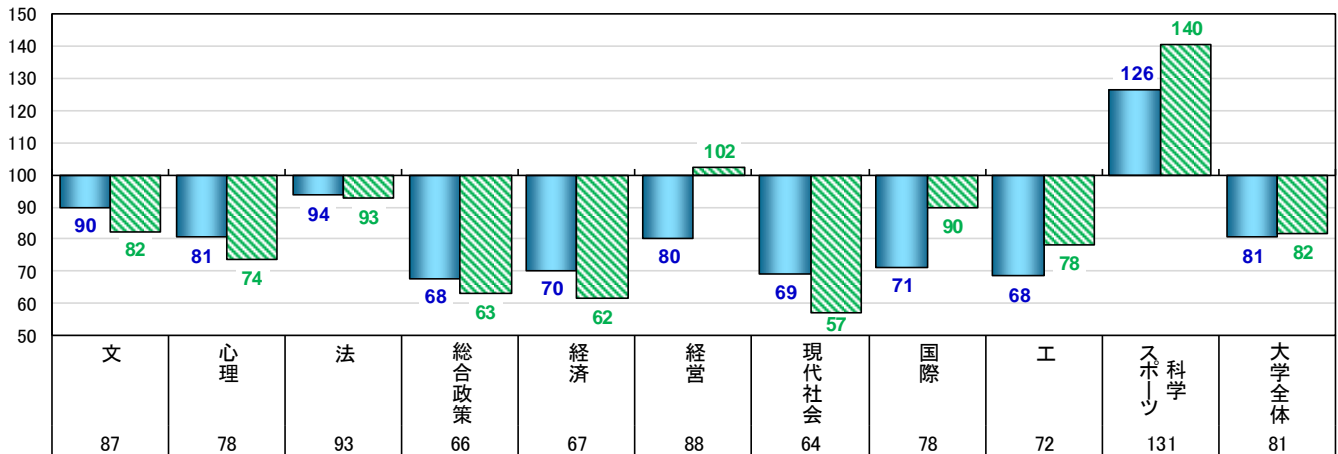


2021 年度入試状況分析【私立大】

中京大：大学全体では大幅減少、2 学科新設のスポーツ科学のみ増加 一般：-4,577 人 共テ：-2,726 人

※前年度の志願者数を100とする指数
※学部名の下の数値は学部全体の指数

■ 一般方式 ■ 共テ利用方式



入試変更点 学科新設：スポーツ科学(スポーツマネジメント)、(トレーナー)
 選抜方法：心理、経済、スポーツ科学<一般・前期M方式(理系)>…廃止
 経済、工<一般・後期F方式・理系1教科型>…廃止
 スポーツ科学<共テ・前期競技実績2科目型>、<共テ・後期競技実績2科目型>…新規実施

COMMENT ※()内の数値は志願者数の前年度対比指数

大学全体では、7,303 人(81)の大幅減少。方式別では、一般方式は、4,577 人(81)の大幅減少で、5 年ぶりに2 万人を下回った。共通テスト利用方式は、2,726 人(82)の大幅減少。学部・方式別では、学科を新設したスポーツ科学は一般方式(126)、共通テスト方式(140)のいずれも大幅増加。ただし、新設の2 学科を除くと、一般方式(99)は前年度並、共通テスト利用方式(75)は大幅減少。経営は、共通テスト方式(102)が微増、他は全て減少。

<一般方式>

- 文(90)は、前年度やや増加の反動で減少。学科別では、(言語表現)(110)が唯一増加。一方で、歴史文化(82)、日本文(83)は大幅減少で、前年度の反動による増減が継続。
- 心理(81)は、前年度増加の反動で大幅減少。
- 法(94)は、系統への低い人気もあり、やや減少で4 年連続減少。
- 総合政策(68)は、減少率30%以上の大幅減少で2 年連続大幅減少。志願者数は約1,200 人にまで減少。
- 経済(70)は、前年度大幅増加の反動と系統の人気低下で大幅減少。志願者数は2,000 人を下回った。
- 経営(80)は、前年度増加の反動と系統の人気低下で大幅減少。志願者数は2,000 人を下回った。
- 現代社会(69)は、前年度大幅増加の反動で大幅減少。専攻別でも、4 専攻全てが大幅減少、特に(現代社会/社会福祉)(54)は前年度増加率70%近い大幅増加の反動で半減に近い大幅減少。
- 国際(71)は、改組2 年目だが、系統への低い人気から大幅減少。学科別では、5 学科全てで大幅減少。特に、(国際/国際経済学)(53)は半減に近い減少。
- 工(68)は、4 年連続増加の反動で減少率30%以上の大幅減少。志願者数は3 年ぶりに3,000 人台となった。学科別では、4 学科全てで大幅減少。特に、(電気電子工)(61)は前年度激増の反動で減少率約40%の大幅減少。(機械システム工)(66)は4 年連続増加の反動で大幅減少。
- スポーツ科学(126)は、学科新設で大幅増加。前年度募集人員対比指数(115)を上回った。ただし、新設2 学科を除くと(72)の大幅減少。学科別では、(スポーツ教育)(107)はやや増加、(競技スポーツ科学)(49)は2 年連続増加の反動で半減以下、(スポーツ健康科学)(57)は減少率40%以上の大幅減少で2 年連続減少。新設2 学科の志願倍率は、(トレーナー)は36.9 倍で5 学科中最も高く、(スポーツマネジメント)は33.3 倍で2 番目だった。

<共通テスト利用方式>

- 文(82)は、大幅減少。学科別では(言語表現)(121)は前年度大幅減少の反動で大幅増加。(歴史文化)(70)、日本文(71)はいずれも大幅減少と対照的。
- 心理(74)は、大幅減少で2 年連続減少。
- 法(93)は、2 年連続やや減少。
- 総合政策(63)は、減少率40%近い大幅減少で2 年連続減少。
- 経済(62)は、前年度大幅増加の反動で減少率40%近くの大減少。
- 経営(102)は、微増だが、2 年ぶりに増加。
- 現代社会(57)は、前年度大幅増加の反動で減少率40%以上の大幅減少。専攻別では、4 専攻全てが大幅減少で、(現代社会/社会福祉)(51)、(現代社会/国際文化)(52)、(現代社会/コミュニティ)(55)はほぼ半減。
- 国際(90)は、改組2 年目だが、系統への低い人気から減少。専攻別では、(国際/国際政治学)(126)は大幅増加。(国際/国際人間)はやや減少、他の3 専攻は減少率10%以上の減少。
- 工(78)は、前年度の微減続いて大幅減少。学科別では、4 学科全てで減少。特に、(電気電子工)(66)、(機械システム工)(74)は大幅減少。
- スポーツ科学(140)は、学科新設で大幅増加。ただし、前年度募集人員対比指数(179)は下回った。なお、新設2 学科を除くと(75)の大幅減少。学科別では、(スポーツ健康科学)(50)は半減、(競技スポーツ科学)(58)は減少率40%以上の大幅減少。新設2 学科の志願倍率は、(トレーナー)は19.3 倍で5 学科中最も高く、(スポーツマネジメント)は17.3 倍で2 番目だった。